

東京外国為替市場委員会 第 204 回会合 議事録

開催日時 2017年9月26日 13:00～14:00
場 所 日本銀行本店
議 長 星野 昭
副 議 長 大西 知生
書 記 重本 浩志
出 席 者 22名

I. 委員の選任について

星野議長より、以下の方々より立候補の意思表示がなされている旨、報告された後、各候補者による所信表明を経て投票が行われ、全会一致で委員に選任されました。

石川 昌信 氏 (東京フォレックス上田ハーロー)
好川 弘一 氏 (バンクオブニューヨークメロン証券)
廣田 泰司 氏 (JP モルガン・チェース銀行)

II. グローバル外為行動規範の本邦市場参加者への展開

重本書記より、GFXC がグローバル外為行動規範に関するサーベイを開始し、本邦においても銀行以外の金融法人や事業法人を含む市場参加者が回答予定である旨報告がありました。また、呉田バイサイド小委員長より、8月4日に実施された投資顧問業協会の会員を対象とする説明会について報告がありました。星野議長より、同規範の浸透と順守促進に向けて、委員の間で担当を決めて取り組んでいく旨提案があり、了承されました。

III. フォレックスセミナーの開催報告

高山教育小委員長より、8/28日に開催したフォレックスセミナーについて、報告がありました。

IV. ファンド為替 PVP 化プロジェクトの進捗

山内運営小委員長より、前回会合以降の外為銀行や信託協会における議論の状況と今後の作業スケジュールについて報告がありました。

V. JPNU の推奨について

対円 NDF のフィキシング・レート算出にかかる当委員会の推奨のうち、トムソン・ロイター社“JPNU”ページについて、廣田委員より、同社が9月4日に、ベンチマーク化の方向で再検討することはない旨発表したことを受けて、推奨を中止する提案が行われ、了承されました。

VI. 取引高サーベイの実施

本田準委員より、定例の外国為替取引高サーベイ（2017年10月調査）の実施について連絡がありました。星野議長より、各委員に対して、所属組織の報告ベースについて確認を行うように要請がありました。

VII. BCP小委からの連絡

小柳準委員より、3市場（短期金融市場、証券市場、為替市場）合同のBCP訓練の実施（10月18日）と、外為BCPウェブサイトの変更に伴い、近日中に新しいID等を通知するとの連絡がありました。加えて、外為市場BCPの内容のアップデートに向けて、8月に開催されたBCP小委員会における議論とともに、今後、どのような配慮要請が考えられるかなどについて意見を募っていく旨、報告がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (9月26日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○星野 昭	(三菱東京UFJ銀行)
副議長・CoC小委員長	○大西 知生	(ドイツ証券)
副議長・市場調査小委員長	青山 宏明	(みずほ銀行)
書記	○重本 浩志	(日本銀行)
運営小委員長	○山内 太朗	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS ディーリング・リソースジャパン)
法律問題小委員長	○松本 洋志	(三井住友信託銀行)
Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(パークレイズ銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
バイサイド小委員長	○呉田 真二	(三井住友銀行)
	○廣田 泰司	(JP モルガン・チェース銀行)
	○石川 昌信	(トウキョウフォレックス上田ハロー)
	○宗川 雄視	(トムソン・ロイター・マーケット)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(バンクオブニューヨークメロン証券)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	時田 剛	(BNP パリバ証券)
	○狩野 弘一	(シティグループ証券)
	○光定 建治	(ゴールドマン・サックス証券)

<準委員>

	○伊藤 祐介	(マネー・フローカース・アソシエーション)
	○小柳 徳明	(三菱東京UFJ銀行)
	鈴木 智美	(ドイツ証券)
	藤平 武文	(みずほ銀行)
	○山本 浩司	(三井住友銀行)
	○本田 大和	(日本銀行)

<オブザーバー>

	○原田 浩気	(財務省)
--	--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。